

地方創生推進交付金事業の概要

○万葉ロマンの地を巡る観光ルート整備事業（2市2町広域事業）

柏原市、奈良県香芝市、三郷町、王寺町が連携し、万葉集をテーマとしたハイキングルートを設定し、観光力、商工力、健康力の向上を目指し、来訪者の増加や、郷土愛を育み、住んでいる事に誇りをもてる地域づくりを進める。

平成 28 年度：2,000 千円（国庫補助 1/2）

現地調査実施計画作成に係る経費

平成 29 年度：2,000 千円（国庫補助 1/2）

エリア内の道の整備と付帯設備の整備に係る経費

平成 30～32 年度：1,500 千円（国庫補助 1/2）

勉強会及びイベント開催に係る経費

【平成 31 年度の事業予定】

- ・ウォーキングイベント等を実施予定

公募型プロポーザル方式により、事業者から実施回数やイベント内容の提案を受けて、優れた提案を行った事業者に委託し実施する予定。

○多世代交流推進及びテレワークによる母親労働拠点創出事業

子育て中の母親が子育てしながら働くことができる環境を構築。民間企業と連携して、託児スペースとワーキングスペースを併設したサテライトオフィスを市立勤労者センターに開設し、テレワークによる仕事を受注する。これにより、子育てと仕事を両立できる新たな働き方が実現。

また、本事業の実施とともに多世代交流を推進するため、子どもから高齢者まで就労をはじめとしたさまざまな取組において交流を図れる場を提供することで、地域づくりを図る。

平成 29 年度（予算：35,210 千円、国庫補助 1/2）

○母親労働拠点創出事業により、「ママスクエア柏原店」を開設し、実証事業を実施。

⇒（実証内容：柏原に住む子育て中の母親の子育てと仕事の両立に対する需要など）

○多世代交流を行うための整備、広告等に係る経費

平成 30 年度（予算：3,080 千円、国庫補助 1/2）

○就労を軸とした多世代交流セミナー及び講演会開催に係る経費

平成 31 年度（予算：3,050 千円、国庫補助 1/2）

○平成 30 年度と同様

【平成 31 年度の事業予定】

- ・出張キッズスペース

ワークショップ 2 回、カフェ 2 回、1 回（モニター・カフェ・ワークショップのいずれか）

- ・ママ応援フェアプラス

11 月 21 日（木）

出展ブース

おひるねアート、ハンドマッサージ、ポイントメイク、出張マザーズ HW、

- ママスクエア、保育所相談
- 女性の雇用希望企業の説明ブース（今年度新規）
- ・ママスキルアップ講座
- 10月開催予定
- ワード・エクセル 初級講座及び応用講座（各4回）

〇バーチャルとリアルを融合させた3幸（観幸・健幸・振幸）プロジェクト

（三郷町との連携事業）

柏原市と三郷町が連携し、観光資源である竜田古道を中心に、アンケート等によるニーズ把握から効果的なプロモーション、全国的な認知度の向上につなげ、観光ルートとして歩いていただくことで、交流人口の増加と地域内での消費拡大による雇用拡大を図る。

また、地域内の住民にもプロモーションを展開し、地域の魅力再発見につなげ、外出する、歩くきっかけを作り、健康寿命の延伸に繋げる。

これらにより3幸（観幸・健幸・振幸）を実現することを目的としています。

平成30年度：5,000千円（国庫補助1/2）

地域マーケティングと分析、バーチャル観光ツアー基盤の構築、リアル観光ツアー基盤の構築、プロモーション、企業マッチング

平成31年度：5,000千円（国庫補助1/2）

効果測定、バーチャル観光ツアー基盤の構築、リアル観光ツアーのコンテンツリニューアル、プロモーション、企業マッチング

平成32年度：5,000千円（国庫補助1/2）

効果測定、バーチャル観光ツアー基盤の構築、リアル観光ツアー基盤のコンテンツリニューアル、プロモーション、企業マッチング、観光促進戦略立案

【平成31年度の事業予定】

プロモーションについては一定の成果が出ていると認識していることから、今後はリアルの誘客を図るための仕組みづくりに重点を置く方向で事業を行う。

- ・地域マーケティング&分析
- デジタルアンケートによる意識調査
- 実施回数・内容を再検討して実施予定
- ・バーチャル観光ツアーの制作
- 年間2回を予定
- ・リアル観光ツアーの制作
- 年間2回を予定

さらなる誘客に向けて、ツアー内容を再検討中（ターゲットの変更、日帰りツアーの実施などを検討している。）

・プロモーション

デジタルアンケートによる魅力発信、顧客基盤を活用したメールプロモーション及びメディアサイトなどを活用した施策PR

ドコモプレミアパネルの配信

メッセージSの配信

インバウンド向けサイト Wow! Japan の実施により、インバウンドへのプロモーションを図る。